

測量士補

土地家屋調査士へのワンステップ

《総合カリキュラム》

短期集中型の学習システム

基礎力養成

受講期間 6カ月

科目名	基本コンセプト	提出課題 (添削回数6回、添削指導付)
わかる測量士補試験の数学	<ul style="list-style-type: none"> ● 測量士補試験の計算問題を解くために必要な範囲の基礎的な数学の知識を学習します。 	<p>◆ 問題編 (1冊に全収録)</p> <p>(1) 測量基礎数学・測量概論、測量誤差、測量に関する法規</p> <p>(2) 多角測量、 汎地球測位システム測量</p> <p>(3) 水準測量、地形測量</p> <p>(4) 写真測量、地図編集</p> <p>(5) 応用測量、 公共測量作業規程</p> <p>(6) 全科目総合</p> <p>◆ 解答・解説編</p> <p>(1)～(6)までのそれぞれ各1冊ずつ、合計6冊</p> <p>※ 提出課題は、各自の学習進行状況に応じて、受講期間中に提出してください。採点された答案は答案到着日より5～6日ほどで返却されます。成績をひとつの目安として各科目のさらなる学力アップに励んでください。</p>
測量概論	<ul style="list-style-type: none"> ● 『合格ノート』と『過去問アタック』を使用して、学習を進めます。 測量士補試験に必要な知識が体系的にまとめられたテキストに基づいて、ムリのないペースで学習をすすめることができます。 「この測量では、どのようなデータを測定し、どのような成果を得ることを目的としたものか」という、測量のイメージを捉えた学習がポイントになります。 	
多角測量 I		
多角測量 II		
汎地球測位システム測量		
水準測量		
地形測量		
写真測量		
地図編集		
応用測量		
測量に関する法規		
～ 公共測量～ 作業規程の準則		

本試験対策答練

※2019年2月実施予定。総合コースでパック受講できます。

科目名	出題数	基本コンセプト	提出課題(添削指導付)
測量に関する法規・ 多角測量	20問	<p>●学習の総整理、弱点補強のために、試験形式で問題を解答していきます。本試験を意識しながら、時間配分についても訓練することが必要です。これまでの学習の成果を存分に発揮してください。時間内にどれだけ正確に解答できるかを確認しましょう。</p>	<p>測量士補 本試験 対策答練</p> <p>〔科目別答練(全4回) + 公開模試(2回)〕</p>
はん 汎地球測位システム測量・ 水準測量	20問		
地形測量・ 写真測量	20問		
地図編集・ 応用測量	20問		
公開模試 I	本試験形式 28問		
公開模試 II	本試験形式 28問		

